やっぱりでんぷん糊がいい

表具師は、どんな糊を使うかで 仕上がりが違ってきます。常に安

定した品質を望めば、工業製品

(アルカリ冷法の糊)の方が楽でいいです。でも、表具を 長持ちさせようと思えば、日によってでき上がりに少し差

があるけれど、やっぱりでんぷん糊の方がいいですね。

化学糊で張った紙は、紫外線にさらすとホシ(黒っぽい

斑点)が出ることがありますが、でんぷん糊はそれがあり

ません。だから、使う時に工夫が必要ですが、タニゴさん

紙芦屋•中野表具店

の糊を使っています。

店主 中野 泰仁さん

(城東区野江)

クローズアップ マイタウンJOTO

タニゴ商店(城東区蒲生3丁目) 社長 谷後 孝男さん

待っている人がいる限り つくり続けたい

日常的な「ふすま」「障子」から「掛軸」「屏風」など美術品の修復まで和紙をはり合わせ、仕立てていく職業を表具師といいます。その表具師にとって大切なのが仕上がりを左右する「糊」です。化学薬品を使った糊が普及しているなか、蒲生3丁目の「タニゴ商店」では親の代から伝統的な製法を買いています。社長であり、職人である谷後孝男さんに「糊」への想いを伺いました。



タニゴ商店の「でんぷん炊き糊」は、環境にやさしく、年月を経ても黄ばみにくいので、芸術品・文化財の修復などには欠かせません。国宝級の表具などに使用する「でんぷん炊き糊」は、「生麩」と呼ばれる生でんぷんが入っています。

「生麩とは、豆腐屋で売っている味噌汁に入れる麩のこと。食用に作られた原料を糊屋が買ってくるんです。生麩入りの『でんぷん炊き糊』は、小麦の殻も入っ



看板がない工場兼店舗、ここで昔ながらのでんぷん糊が作られている

ているので糊の色が少し黒いのですが、 しかし、昔の風味が出るんです」

腐るからこそ安心できる

化学薬品を使ったものと違い「でんぷん炊き糊」は腐りやすいものです。防腐剤を全く使用しないとでんぷん糊は2~3日で腐ってしまいます。

「水分、養分のあるものに温度が加わると、腐るのは当たり前。でんぷん糊も、食品同様、自然に近い状態のものほど腐りやすく、また"腐る"からこそ、安心なんです。ただ、それでは作業するのに不便なので、うちでは安全性の確認された防腐剤を最小限使っています」

糊づくりに定年なし

谷後さんは若い頃、億単位の取引をする会社の営業マンでした。

「収入も多かったし、営業職に未練もあった」しかし、父親に頼まれ、33歳で会



袋詰めされたでんぷん糊を持つ谷後社長

社を辞めてこの道へ。現在63歳です。 同期の仲間は、そろそろ定年を迎える 頃です。

「当時、70歳だった父は、何も教えてくれなかったので、見よう見まねでやってきました。だから、父のつくる糊のイメージが強く残っているお客さんは、私が一人前になっても、なかなか糊を買ってくれなかった。『やめよう』と思ったことは何度もあります。けれど、あきらめたらそこで終わり。問題をひとつずつ解決して、ここまでやってきました。大した実力はないですが、ただ一生懸命やってきました」

「ずっと作り続けて欲しい」そんな切実 な思いを綴った礼状が谷後さんの元に届 くことがあります。

「化学薬品アレルギーの大変さは経験がないですが、ご苦労が伝わってきます。 自分が辞めたら、困る人がいる。困る人がいる限り、『でんぷん炊き糊』を作り続けたい。私に定年はありません」

●でんぷん糊ができるまで

● 小麦でんぷん粉を炊く

昔からの製法に欠かせない釜

ごはん同様、 炊き上がりが命

でんぷん糊をつくるには、まず、樽の中ででんぷん粉を水に溶かし白い液状にします。それを釜に移しますが、釜内で回転する羽根を止めてしまうと糊が沈殿し、半日もすると固まって動かせなくなります。

硬さを加減しながら、ドロドロになるまで炊きます。ボイラーの蒸気の温度は 100度、糊は75度まで熱します。

「以前、炊いている最中に糊が大量 に跳ねて、大火傷をしたことがあるんで すよ」それから谷後さんは、火傷を防ぐ ために手ぬぐいで口元から首のあたり を覆っているそうです。 炊き上がり後の温度差で、でき具合 が変わります。

気温によって仕上がりが変わるので

目が離せない

完成したでんぷん糊

「夏と冬ではぜんぜん違います。夏に炊いたご飯と、冬に炊いたご飯のでき上がりが違うようなもの。冬は気温が低いので、でんぷん粉が溶けずダマになりやすく、『固い糊が欲しい』といわれると苦労します」

炊き上がった糊は、ご飯と一緒で、蒸らしが必要です。すぐ袋詰めにせず、桶に移してビニルで覆い、一晩(種類によっては数日)置いて攪拌します。

2 炊いた糊を攪拌する

望まれる糊でなければ 不良品

炊いた糊を一晩置くと、温度が75 度から40~50度へ下がり、寒天状に なります。この糊を滑らかになるまで攪 拌します。

「糊の硬さはでんぷん粉の配合で決まります。芋などの土の中でできるでんぷんは軟らかくてネバネバ、土の上でできるでんぷんは硬くパサパサ、味見ができないので、経験からの勘で調整していきます」

お客さんの要望はさまざま。

「しゃもじに乗るぐらい硬い糊を好む人、ローラーでさっと伸びる軟らかい糊を好む人、いろいろです。『クリーミーな糊が欲しい』と言われても、お客さんと自分の感覚が同じとは限りません。望まれる糊が作れなければ、お客さんにとっては不良品と同じです。この仕事を始めるまでは、糊は一種類しかないと思っていましたが、違いましたね。さまざまなお客さんの要望に応えていくために、今でも日々勉強です」





#の原料となる小麦でんぷん粉



糊を攪拌するための釜と羽根



Kとでんぷん粉を混ぜる



糊を釜で攪拌する



75度の温度で混ぜながら炊



攪拌して滑らかになった糊



箱詰めされ完成したでんぷん糊

CONTENTS

- 2 グローズアップ 「待っている人がいる限りつくり続けたい」 タニゴ商店 社長 谷後 孝男さん
- 4 城東区運営方針を策定しました
- 8 お知らせ 幼稚園説明・相談会/区役所のアルバイト雇用予定/
- 軽自動車税の納期限/工業統計調査を実施します

 健康
 特定健康診査/1日人間ドッグ/予防接種・結核検診・各種がん検診等の日程
 肺炎球菌ワクチン/乳幼児健診/麻しん・風しん予防接種
- 14 イベント・講座 区民スポーツ大会/緑のカーテン育て方相談会/ロビーコンサート キッズプラザ大阪のイベント/咲くやこの花館のイベント/能楽教室
- 17 城東区通信 城東ふれあい通信/地域活動協議会/シリーズ子育て支援施設
- 18 おおさか掲示板



•

